

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

〔1〕経済活力の向上の必要性

（1）現状分析

中心市街地の事業所数は、7,964事業所（H3）から5,190事業所（H28）、従業者数は、70,864人（H3）から56,919人（H28）と減少傾向にある。

また、事業所数、従業員数ともに中心市街地のシェアは減少しており、平成24年以降はどちらも18%程度で横ばいとなっている。

そのような中、中心市街地においては、熊本県唯一の百貨店や商店街が集積していることに加え、令和元年には桜町に再開発事業により、149店舗からなる大型商業施設が開業し、令和3年には熊本駅周辺に186店舗からなる大型商業施設が立て続けに開業するなど、本市の商圈形成に大きく寄与し、経済活力の向上が期待されている。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による人流やイベント等の制限により、著しい経済活動の低下が見られており、中心市街地の主な商店街の空き店舗率は、平成23年から平成28年まで7～8%と高止まりしていたものが、平成28年以降5%程度まで減少したものの、令和3年度は約10%と大きく増加している。

さらに、今後人口減少社会になっていくことから、中心市街地の交流人口及びまちなか居住の拡大により、商業機能の回復、経済活力の向上を図ることが喫緊の課題となっている。

（2）経済活力の向上の必要性

中心市街地の活性化を図るためには、地場産業や消費者ニーズにあった産業の育成、市内外での企業誘致などにより、にぎわいづくりに欠かせない中心商店街の商業機能の集積を高めていく必要がある。

また、周辺都市との差別化を図った特色のあるイベントの開催により、市内外からの交流人口を拡大させ、回遊性を向上させることにより、中心商店街での集客増加を図る必要がある。さらに、コロナ後の生活様式の変化への対応により、中心市街地の経済活力の向上を図ることが必要となっている。

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

〔2〕 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

当該事業なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

【事業名】 くまもと体験プログラム

【事業実施時期】	継続中（開始時期不明）		
【実施主体】	（一財）熊本国際観光コンベンション協会		
【事業内容】	地元のひととふれあえる体験型プログラムの提供により、地域と人をつなぐことを目的として、体験プログラムを掲載したパンフレットの作成・配布を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心商店街の店舗で体験できるコースを設定することで、中心商店街を訪れる仕組みをつくり商店街の活性化が図られるため。着地型観光素材として、多くの体験型プログラムを作成し、観光地以外の熊本の魅力を感じてもらい、リピーター（熊本ファン）を増やすことにより、交流人口の拡大が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和5年4月～令和10年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外		

【事業名】 くまもと水ブランド情報発信事業

【事業実施時期】	平成 1 8 年度～令和 5 年度		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	市民生活の基盤である地下水を「くまもと水ブランド」として PR するため、中心市街地において企業等と連携して、地下水保全につながる食材を販売するなど、官民協働の啓発イベントを開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	本イベントでは、地元産の食材の販売や、子どもが楽しめるワークショップなど様々なジャンルの出展があり、幅広い年代の来場者が見込まれ、中心市街地の歩行者通行量の増加につながるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】 ファッションの街くまもと魅力創出事業

【事業実施時期】	平成２８年度～令和５年度		
【実施主体】	ファッションの街くまもと魅力創造実行委員会		
【事業内容】	若者・女性への訴求力が強いファッションイベント「まちなかコレクション」を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	地元ファッション関連産業の活性化やファッションイベントの開催により、若年層・女性の地元就職率の向上が図られ、また、関連産業の振興、交流人口の増加、購買促進により、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和５年４月～令和６年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 企業立地促進事業

【事業実施時期】	平成 1 1 年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	本市に立地した企業で、本市が指定する要件を満たした企業に対し補助金の交付を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」		
【活性化に資する理由】	事業所の新設や増設に対して助成を行い、新設・増設を促進することで、雇用者の増加が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 1 0 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】 首都圏企業誘致活動事業

【事業実施時期】	平成２３年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	企業訪問や展示会への出展、市長との懇話会を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」		
【活性化に資する理由】	首都圏企業の企業誘致を促進し、既立地企業の事業拡大を図ることで、市民の雇用機会の拡大、雇用者数の増加が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和５年４月～令和１０年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 地産地消フェア開催事業

【事業実施時期】	平成 1 7 年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	農水産物等の販売会を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地において、地産地消の農水産物等の販売会を行うことで、中心市街地の拠点性が高まり、交流人口が増加することで、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 1 0 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】桜町・花畑周辺地区賑わい創出事業

【事業実施時期】	平成 1 6 年度～令和 5 年度		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	花畑広場等において、「食」や「体験型」のイベント「城下町大にぎわい市」を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	花畑広場等において、にぎわいイベントを開催することで、来街者の増加を図り、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】商店街活性化対策事業

【事業実施時期】	平成 1 3 年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	商店街等が実施するにぎわい創出を目的としたイベントや研修事業の開催をはじめ、交流人口の拡大に資する来街者の受入環境整備や産官学等が連携した地域資源の活用を図る事業に対して支援を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	商店街等が主体的に行う事業への支援を行うことで、継続的ににぎわいの創出や交流人口の拡大による経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 1 0 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】安全安心まちづくり推進事業

【事業実施時期】	平成１８年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	繁華街等における違法行為の防止に資するパトロール、広報啓発活動等を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であるとを感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	本事業は、日中は繁華街の安全安心パトロール、夜間は客引き行為等の禁止に伴うパトロールを実施しているものである。本事業の実施により、市民、観光客等の安全と安心の確保並びに中心市街地のにぎわいの維持及び向上を図り、もって心豊かに暮らせる上質なまちづくりに寄与することができるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和５年４月～令和１０年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】にぎわいづくり推進事業

【事業実施時期】	昭和５３年度～		
【実施主体】	火の国まつり運営委員会、お城まつり運営委員会		
【事業内容】	「火の国まつり」「お城まつり」を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であるとを感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	官民協働でのイベント等により新たな観光資源の掘り起こしを行い、中心市街地のにぎわいを創出し、交流人口の増加により、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和５年４月～令和１０年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】 くまもと大邦楽祭

【事業実施時期】	平成５年度～		
【実施主体】	くまもと大邦楽祭実行委員会		
【事業内容】	熊本市民会館にて箏曲や尺八等の和楽器を使った邦楽の全国コンクール及び、子どもたちによる邦楽の演奏会を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地において、市民が文化活動に触れる機会を創設することで、文化芸術活動への市民参加を推し進めるとともに、中心市街地における交流人口の増加が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和５年４月～令和１０年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 草枕国際俳句大会事業

【事業実施時期】	平成 8 年度～		
【実施主体】	「草枕」国際俳句大会実行委員会		
【事業内容】	毎年 11 月に俳人夏目漱石を顕彰し、熊本と俳句の魅力を国内外へ発信する国際俳句大会「草枕国際俳句大会」を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であるとを感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地において、日本文化を代表する俳句を通して「熊本の都市の魅力と俳句」を国内外へ向けて発信し、かつて第五高等学校教員として熊本市に住んでいた「漱石」と俳句のまち「熊本」をPRすることによって中心市街地を訪れる観光客の増加が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 1 0 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】 植木市開催事業

【事業実施時期】	継続中（開始時期不明）		
【実施主体】	くまもと春の植木市実行委員会（熊本市・くまもと植木市振興会）		
【事業内容】	熊本駅近くの白川河川敷において、毎年２月～３月頃に、伝統的な庭園樹や庭石、盆栽などの他、日本の「粋」を感じることが出来る骨董や観賞魚等の販売会を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地において、長年続く伝統的な植木市の開催により、国内外からの交流人口を拡大し、回遊性を向上させることにより、中心市街地での集客増加が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和５年４月～令和１０年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 TGCガーデンくまもと

【事業実施時期】	令和元年度～令和5年度		
【実施主体】	TGC 熊本関連イベント実行委員会		
【事業内容】	「TGC熊本」の関連イベントとしてステージイベント等を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	「TGC熊本」の関連イベントを中心市街地で開催することで、まちなかの賑わい創出、交流人口の増加により、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和5年4月～令和6年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】 中心商店街地区魅力向上事業

【事業実施時期】	平成 1 4 年度～		
【実施主体】	STREET ART-PLEX KUMAMOTO 実行委員会		
【事業内容】	中心市街地において、音楽等のイベント「STREET ART-PLEX KUMAMOTO」を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心商店街において、音楽等のイベント（STREET ART-PLEX KUMAMOTO）を頻繁に開催することで、にぎわい創出、交流人口の増加が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 5 年 4 月～令和 1 0 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 桜の馬場観光交流施設管理運営事業

【事業実施時期】	平成21年度～令和12年度		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	熊本城のエントランス部分に当たる桜の馬場地区に、熊本城の歴史的背景を深く掘り下げ、今のお城をリアルタイムに見ることができる体感型ミュージアム等を運営することで、熊本城への来園だけにとどまらない観光客の流れを作り、中心市街地への誘引を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	熊本城エントランス部分にあたる桜の馬場地区において、PFI事業として民間事業者のノウハウや技術的能力を活用した創設運営を行うことにより、観光客の誘客や市街地への回遊性の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和5年4月～令和10年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】熊本城おもてなし事業

【事業実施時期】	平成２４年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	熊本地震から復旧の進む熊本城を訪れた観光客にむけ、「熊本城おもてなし武将隊」による定時演武披露や記念イベントの開催などのおもてなし活動を通じ、「熊本城」及び「くまもと」の魅力・知名度及び満足度向上を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	２　にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	２　中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	本事業は、主に熊本城や周辺において、「熊本城おもてなし武将隊」によるパフォーマンスに加え、SNS（Twitter）を通じ、観光客を対象に魅力度や知名度を向上させ、賑わいの創出を図るものであるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和５年４月～令和１０年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】文化芸術支援事業

【事業実施時期】	令和２年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	地元アーティストと、発表の場を提供できる店舗等を WEB 上に登録し、マッチングイベントを推進する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	２　にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	２　中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	本事業に登録するアーティストと市街地周辺の店舗等によるマッチングイベントを実施することにより、交流人口が増加し、中心市街地における賑わいの創出が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和５年４月～令和１０年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】MICE誘致戦略事業

【事業実施時期】	平成２７年度		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	ＭＩＣＥ誘致活動、コンベンション開催の助成を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	熊本城ホールなどに国際会議を誘致することで、中心市街地における賑わいが向上するため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和５年４月～令和１０年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】インバウンド誘客対策事業

【事業実施時期】	継続中（開始時期不明）		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	中心市街地には熊本城をはじめとする主要な観光・文化施設が存在しており、復興に向けた観光振興として、復旧が進む熊本城をはじめとした観光資源の国外へのPRを行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地には熊本城をはじめとする主要な観光・文化施設が存在しており、復興に向けた観光振興として、「元気な熊本」を国外に情報発信、観光資源をPRすることで、来街者の増加が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和5年4月～令和10年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】熊本城マラソン事業

【事業実施時期】	平成２３年度～		
【実施主体】	熊本城マラソン実行委員会		
【事業内容】	「熊本城マラソン」を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	市民マラソン大会の開催により、多くの県外・市外参加者が来訪することから、交流人口の増加が図られ、また、宿泊する県外・市外参加者を中心商店街に回遊させることにより、商店街の経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和５年４月～令和１０年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外		

【事業名】観光戦略事業

【事業実施時期】	令和元年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	観光WEBサイトにおける情報発信、観光案内所の運営や熊本国際観光コンベンション協会が行う観光客誘致・受入事業に対する補助を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	デジタルマーケティングや観光案内所におけるニーズ調査に基づき、総合的な観光プロモーションを展開することにより、観光客の誘致による賑わいの向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和5年4月～令和10年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】熊本城特別公開関連事業

【事業実施時期】	令和元年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	入園券等の販売においてキャッシュレス・DX の推進を図る。 熊本城の歴史・文化に関する誘客コンテンツの創出や SNS 等を活用した情報発信により、誘客の促進を図る。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	入園券等の販売においてキャッシュレス・DX の推進を図るなどデジタルサービスを構築することによる来園者の利便性向上や、熊本城の情報発信による魅力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和５年４月～令和１０年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】自転車活用推進事業

【事業実施時期】	令和５年度～令和１２年度		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	ポスターやチラシ、SNSでの発信、イベントブースの出展など自転車利用の周知広報を実施する。また、中心市街地内の企業における自転車通勤の推進に向けて、研修などの後方支援を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上 ３ 安全で安心できるまちなかへの居住促進		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数 ３ 中心市街地の居住人口		
【活性化に資する理由】	自転車利用を促すことは、来街への移動手段の選択肢を増やし、にぎわい創出につながるだけでなく、中心市街地における自転車での回遊性向上が図られ、まちなかでの交通渋滞緩和にも寄与するため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和５年４月～令和１０年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】記念館活用関連事業

【事業実施時期】	令和５年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	小泉八雲熊本旧居にて怪談イベントを開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	２　にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	２　中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地に位置する小泉八雲熊本旧居において、小泉八雲にちなんだ怪談イベントを開催することで、市内外からの観覧者を集客することにより、交流人口を増加させ、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和６年４月～令和１０年３月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】観光資源魅力創出事業

【事業実施時期】	令和7年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	熊本の水資源や熊本ゆかりの人物などの観光資源を活かしたイベント開催やプロモーション実施等により、観光資源の魅力向上を図る。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	本市の特色を活かした観光資源の高付加価値化等に取り組むことで、国内外からの観光誘客を促進し、賑わいや魅力の創出が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業 ※イベント等のソフト事業にかかる経費のみ対象		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和10年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】 交流人口拡大支援事業

【事業実施時期】	令和 7 年度		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	インバウンドをはじめとした交流人口拡大に資する事業を行う受入環境整備事業と、商店街の持続的な発展に資する事業であり、産官学や地域団体等と幅広く連携し、地域資源の積極的な活用を図る事業に対し助成金を交付する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	観光客等の受入れ環境の整備や多様な団体等との連携による事業を行い、熊本城などの観光施設から商店街への回遊を促すことにより、中心市街地のにぎわい創出、交流人口の増加及び経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業 ※運営管理やハード整備を除く受入環境整備等のソフト事業にかかる経費のみ対象		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 商店街出店支援事業

【事業実施時期】	令和7年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	中小企業者等が商店街地区の空き店舗に出店する際の経費や、商店街団体等が商店街地区の空き店舗を活用してコミュニティ施設等のにぎわい創出施設を新設する際の経費の助成を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	商店街の空き店舗に出店する際の経費や、コミュニティ施設等のにぎわい創出施設を新設する際の経費を補助することにより、長引く物価高騰の影響による空き店舗を解消し、中心市街地のにぎわい創出、交流人口の増加及び経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業 ※イベント等のソフト事業を含めた空き店舗などの出店支援等にかかる経費のみ対象		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和10年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】商店街回遊促進事業

【事業実施時期】	令和7年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	商店街を舞台に各個店をすごろくのマスに見立て、ミッションをクリアしながらゴールを目指す街歩きイベントを開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	参加者が店舗に直接足を運ぶきっかけを作り、熊本城などの観光施設から商店街への回遊を促すことにより、中心市街地のにぎわい創出、交流人口の増加及び経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業 ※イベント等のソフト事業にかかる経費のみ対象		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和10年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外		

(2)②認定と連携した支援措置のうち、認定に連携した重点的な支援措置に関連する事業

【事業名】地域スタートアップ等支援事業

【事業実施時期】	令和元年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	成長が期待できるスタートアップ等に対するビジネスプランのブラッシュアップ等の伴走型支援や、学生のスタートアップへのインターン支援等を通じて、将来の地域経済をけん引する企業の育成を図り、地域経済の活性化、雇用の安定確保につなげる。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」		
【活性化に資する理由】	本事業は、成長が期待できるスタートアップ等に対する支援等、将来の地域経済をけん引する企業の育成を通じ、中心市街地の活性化や雇用の促進等、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	①デジタル田園都市国家構想交付金 ②新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金） ③地域未来交付金（地域未来推進型）		
【支援措置実施時期】	①令和5年度～令和6年度 ②令和7年度 ③令和8年度	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】	区域内外		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】台湾誘客事業

【事業実施時期】	令和6年度～令和8年度		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	熊本城をはじめとする観光資源を台湾市場に向けPRすることにより、台湾からのインバウンド需要の創出を図る。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地には熊本城をはじめとする主要な観光・文化施設が存在しており、台湾市場に対し観光資源をPRすることで、来街者の増加が図られるため。		
【支援措置名】	①デジタル田園都市国家構想交付金 ②新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金） ③地域未来交付金（地域未来推進型）		
【支援措置実施時期】	①令和6年度 ②令和7年度 ③令和8年度	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】	区域内外		

【事業名】くまもと花博

【事業実施時期】	令和５年度～		
【実施主体】	くまもと花博実行委員会		
【事業内容】	中心市街地等において、フラワーアートの展示などを通して熊本の花や自然の魅力を伝える「くまもと花博」を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	本事業により、市民一人ひとりの緑化活動の向上等を図り、魅力ある「森の都くまもと」ブランドの再生を実現することで、緑を感じる都市空間の形成が促進されるため。また、中心市街地における交流人口の増加や更なる賑わいの創出が図られるため。		
【支援措置名】	①デジタル田園都市国家構想交付金 ②新しい地方経済・生活環境創生交付金（第２世代交付金） ③地域未来交付金（地域未来推進型）		
【支援措置実施時期】	①令和５年度～令和６年度 ②令和７年度 ③令和８年度～令和９年度	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】	区域内外		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】観光客受入環境整備事業

【事業実施時期】	令和２年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	市電及びしろめぐりんのフリーWi-Fiの提供、観光案内所２か所におけるデジタルサイネージの提供、通訳ガイドの育成などの外国人観光客受入環境整備を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	本事業により、訪日外国人旅行者がストレスフリーで、快適に旅行を満喫できる環境が図られ、中心市街地において、観光客受け入れに関する整備を行うことで、賑わいの向上が図られるため。		
【支援措置名】	①デジタル田園都市国家構想交付金 ②新しい地方経済・生活環境創生交付金（第２世代交付金） ③地域未来交付金（地域未来推進型）		
【支援措置実施時期】	①令和６年度 ②令和７年度 ③令和８年度	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】	区域内外		

【事業名】成長産業創出支援事業

【事業実施時期】	平成 1 3 年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	産学連携コーディネータを配置し、地場企業の産学連携ニーズと大学等の研究シーズのマッチング会を実施する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」		
【活性化に資する理由】	本事業は、産学連携コーディネータを配置し、地場企業の産学連携ニーズと大学等の研究シーズのマッチング会を実施することで、中心市街地への企業進出が促進されるため。		
【支援措置名】	①デジタル田園都市国家構想交付金 ②新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金） ③地域未来交付金（地域未来推進型）		
【支援措置実施時期】	①令和5年度～令和6年度 ②令和7年度 ③令和8年度	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】	区域内外		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】 ナイトタイムエコノミー推進事業

【事業実施時期】	令和6年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	熊本城における灯りのイベントなどの夜の魅力を発信・活用するナイトコンテンツの造成等により、観光資源の魅力向上を図る。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	本事業により、本市の特色を活かしたナイトタイムコンテンツを充実させることで、国内外からの観光誘客を促進し、賑わいや魅力の創出が図られるため。		
【支援措置名】	①デジタル田園都市国家構想交付金 ②新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金） ③地域未来交付金（地域未来推進型）		
【支援措置実施時期】	①令和6年度 ②令和7年度 ③令和8年度	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 小泉八雲熊本旧居展示リニューアル事業

【事業実施時期】	令和7年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	小泉八雲熊本旧居の整備とARコンテンツを活用した展示のリニューアルを行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	小泉八雲の妻セツをモデルとしたNHKの「連続テレビ小説 ばけばけ」の令和7年10月の放送に合わせ、小泉八雲旧居の整備やARを活用した展示のリニューアルを行うことで、ドラマ放送との相乗効果による市内外からの来館者数の増加により、にぎわいの創出と回遊性の向上が図られるため。		
【支援措置名】	新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）		
【支援措置実施時期】	令和7年度	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

【事業名】熊本城復旧整備事業

【事業実施時期】	平成２８年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	重要文化財建造物及び石垣等の復旧工事等を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	平成 28 年 4 月に発生した熊本地震により被災した本市のシンボルである「熊本城」の復旧過程を公開し、新たな観光資源として活用することにより、交流人口の増加を図り、中心商店街へ回遊させることにより、中心市街地の活性化が図られるため。		
【支援措置名】	国宝重要文化財等保存整備費補助金		
【支援措置実施時期】	令和５年度～令和９年度	【支援主体】	国交省、文化庁
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】観光客受入環境整備事業（再掲）

【事業実施時期】	令和２年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	市電及びしろめぐりんのフリーWi-Fi の提供、観光案内所２か所におけるデジタルサイネー ジの提供、通訳ガイドの育成などの外国人観光客受入環境整備を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であ ると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市民の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	本事業により、訪日外国人旅行者がストレスフリーで、快適に旅行を満喫できる環境が図 られ、中心市街地において、観光客受け入れに関する整備を行うことで、賑わいの向上が図 られるため。		
【支援措置名】	訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金		
【支援措置実施時期】	令和２年度～令和５年度	【支援主体】	観光庁
【その他特記事項】	区域内外		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】ほこみち利活用促進事業

【事業実施時期】	令和４年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	歩行者利便増進道路制度（ほこみち：道路上にカフェやベンチ等を設置しやすくする道路 占用の柔軟な許可制度）を活用し、民間の方々による道路空間の利活用を促進することで、 快適な生活環境の確保及び地域活性化を図る。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的で あると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	本事業により、にぎわいの創出や公共交通利用者の増加が図られ、中心市街地において昼 も夜も誰もが歩いて楽しめる魅力的な都市空間の創出が行われるため。		
【支援措置名】	歩行者利便増進道路制度		
【支援措置実施時期】	令和５年度～令和９年度	【支援主体】	国土交通省
【その他特記事項】	区域内外		

【事業名】新型コロナウイルス感染症緊急空き店舗対策事業

【事業実施時期】	令和3年度～令和5年度		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	中小企業者が商店街地区の空き店舗に出店する際の経費や、所有する店舗を複数店舗に分割する際の経費の補助を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であるとを感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	商店街地区へ出店する際の経費や、所有する店舗を複数店舗に分割する際の経費を補助することで、新型コロナウイルス感染症の影響により急増した空き店舗を解消し、商店街地区への来街者が増加することにより、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
【支援措置実施時期】	令和5年4月～令和6年3月	【支援主体】	内閣府
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】子育て支援情報提供事業（熊本市こども・子育て応援サイト）

【事業実施時期】	平成28年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	妊娠・出産、子育てまでのライフステージに応じて必要な情報を発信する「熊本市こども・子育て応援サイト」の運営を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 3 安全で安心できるまちなかへの居住促進		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であるとを感じる市民の割合」 3 中心市街地の居住人口		
【活性化に資する理由】	サイト内、おむつ交換台やキッズスペース等を有する施設を「親子にやさしいお出かけマップ」として情報発信している。中心市街地の施設も数多く掲載しており、子育て世代が安心して中心市街地を訪れることができ、にぎわいの創出につながるため。		
【支援措置名】	地域少子化対策重点推進交付金		
【支援措置実施時期】	令和6年度～	【支援主体】	こども家庭庁
【その他特記事項】	区域内外		

(4) 国の支援がないその他の事業

【事業名】委託型免税店制度活用事業

【事業実施時期】	平成 2 9 年度～		
【実施主体】	熊本市中心商店街等連合協議会		
【事業内容】	中心商店街内の参加店舗にて商品を購入した外国人観光客等が利用可能な、免税手続き一括カウンターの運営を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であるとを感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心商店街におけるインバウンド効果を一層促進することで、交流人口の増加により、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】 城下町くまもとゆかた祭

【事業実施時期】	平成 1 7 年度～		
【実施主体】	熊本市中心商店街等連合協議会		
【事業内容】	中心商店街において、商店街団体等と熊本商工会議所が一体となって「城下町くまもとゆかた祭」を開催し、ゆかたイベントやそうめん流しなどを行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心商店街において、ステージイベントやそうめん流しを開催することで、中心市街地の拠点性が高まり、交流人口の増加により、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 城下町くまもと銀杏祭

【事業実施時期】	平成１７年度～		
【実施主体】	熊本市中心商店街等連合協議会		
【事業内容】	中心商店街において、商店街団体等と熊本商工会議所が一体となって「城下町くまもと銀杏祭」を開催し、屋台による県産品を使った料理や県産酒の販売を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心商店街において、特徴的な屋台による食のイベントを開催し、交流人口の増加により、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】肥後のつりてまり

【事業実施時期】	平成22年度～		
【実施主体】	下通繁栄会		
【事業内容】	中心商店街において、熊本の工芸品である肥後てまり製作、吊り下げ展示イベントを行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であるとを感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心商店街において、特徴的なイベントを開催することで、交流人口が増加し、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】光のページェント

【事業実施時期】	平成１８年度～		
【実施主体】	熊本市下通三番街、四番街、新市街商店街振興組合、シャワー通り商店会、上通商栄会		
【事業内容】	中心商店街において、イルミネーションイベントの「光のページェント」を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であるとを感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心商店街において、特徴的なイベントを開催することで、交流人口が増加し、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】肥後のひなまつり

【事業実施時期】	平成21年度～		
【実施主体】	下通繁栄会		
【事業内容】	中心商店街において、ひな人形の大展示イベントである「肥後のひなまつり」を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心商店街において、特徴的なイベントを開催することで、交流人口が増加し、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】くまフェス

【事業実施時期】	平成27年度～令和6年度		
【実施主体】	NPO法人グランド12		
【事業内容】	マンガやアニメなどのポップカルチャーのイベント「くまフェス」を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	花畑広場において、特徴的なイベントを開催することで、交流人口の増加により、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】「夢未来みかん」祭り

【事業実施時期】	平成２３年度～		
【実施主体】	ＪＡ熊本市柑橘部会		
【事業内容】	「夢未来みかん」祭りを開催し、中心商店街で本市名物である温州みかんの試食販売会を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心商店街において、本市の名物である「温州みかん」の試食販売会を開催することで、中心市街地の拠点性が高まり、交流人口の増加により、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】水産物フェア開催事業

【事業実施時期】	平成２２年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	水産物の物産展「水産物フェア」を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	２　にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	２　中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心商店街において、水産物の物産展を行うことにより、来街者数が増え、商店街の活性化が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】 火の国 YOSAKOI まつり・九州がっ祭

【事業実施時期】	平成２８年度～		
【実施主体】	九州がっ祭実行委員会、火の国 YOSAKOI まつり組織委員会		
【事業内容】	熊本城内の二の丸公園メイン会場を含む複数会場にて、「火の国 YOSAKOI まつり・九州がっ祭」を開催し、全国から集結した踊り子がよさこいの演舞を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	熊本城内の会場を中心に、中心商店街等において、にぎわい創出や観光振興を目的としたイベントを開催することで、全国各地から参加者・観覧者が集客することにより、交流人口を増加させ、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 少子化対策推進事業（結婚チャレンジ事業）

【事業実施時期】	平成29年度～令和7年度		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	結婚を希望する独身者の出会いの場を創出するセミナーやパーティー等を実施する団体等に対し助成を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	婚活イベントを支援し、結婚を希望する独身者への出会いの場を提供することにより、中心市街地におけるにぎわいの創出につながるため。		
【支援措置名】	少子化対策総合交付金		
【支援措置実施時期】	令和5年度～令和7年度	【支援主体】	熊本県
【その他特記事項】	区域内外		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】 歴史を活かしたまちづくり事業

【事業実施時期】	令和２年度～		
【実施主体】	NPO 法人熊本まちなみトラスト		
【事業内容】	新町・古町地区の歴史的建造物を活かしたまちづくりを推進するため、地域住民を交えたフォーラムや音楽イベント・人形劇等を実施し、施設の利活用に取り組む。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地において歴史的建造物を活用したイベント等を開催し、来街者が増加することで、歴史的な町並みを歩いて楽しめるまちとして、新たな魅力が向上するため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 介護予防普及啓発イベント（まちなか元気くらぶ）

【事業実施時期】	令和２年度～令和５年度		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	高齢者を対象とした屋外でのラジオ体操等の運動指導や体力測定を行い、自宅で取り組める介護予防活動に関する啓発を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	３　安全で安心できるまちなかへの居住促進		
【目標指標】	３　中心市街地の居住人口		
【活性化に資する理由】	本事業の実施により、活動量が減少している高齢者に対し、介護予防活動に取り組む動機付けや、運動を継続する意欲の向上が図られ、安全・安心に住み続けられるまちづくりにつながるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】 RKKまつり

【事業実施時期】	令和4年度～		
【実施主体】	株式会社熊本放送		
【事業内容】	地元放送局のRKKがテレビ、ラジオをまつり会場から公開生放送するほか、番組コラボ商品の販売、番組のグッズ展示や体験型のイベント等を実施する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	桜町一帯を中心に、地元放送局が持つローカル発信力を使ったイベントを実施することで、交流人口の増加により、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 中心市街地グランドデザイン推進事業

【事業実施時期】	平成３０年度～		
【実施主体】	熊本商工会議所、熊本経済同友会		
【事業内容】	熊本市中心市街地が持つポテンシャルを最大限に発揮させるため「世界に拓く城下町都市の実現」をスローガンに、30 年後の理想像を描いた「中心市街地グランドデザイン」の推進による中心市街地の活性化を目指す。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上 ３ 安全で安心できるまちなかへの居住促進		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数 ３ 中心市街地の居住人口		
【活性化に資する理由】	「中心市街地グランドデザイン」構想が提案した 30 年後の将来像を目指して、県・市・熊本大学・経済界トップで構成されるくまもと都市戦略会議にて、構想の実現に向けて合意された３つの戦略（交流観光、人材育成定着、都市基盤再生）と当面 10 年間に取り組むべきとして選定された 10 のプロジェクトを推進することで中心市街地の活性化が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】熊本城前地区の未来ビジョン策定事業

【事業実施時期】	令和2年度～		
【実施主体】	熊本城前地区まちづくり協議会		
【事業内容】	熊本の「顔」である熊本城前地区を上質な都市空間として創出するためのビジョンを策定し、地権者や事業者、行政等と一体となって地域やエリアとしての価値を高めるまちづくりを進める。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上 3 安全で安心できるまちなかへの居住促進		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数 3 中心市街地の居住人口		
【活性化に資する理由】	熊本城と対面する地区の地権者を中心として設立された熊本城前地区まちづくり協議会にて新陳代謝による地区再編と全体最適を目指し、多様な人に選ばれる地区となるべく策定した「くまもと城前未来ビジョン 2050 Ver.1」を広く関係者と共有し、産官学の連携協調のもと持続可能なまちづくりを誘導・推進することで中心市街地の活性化が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】スポーツコンベンション事業

【事業実施時期】	継続中（事業開始年度は不明）		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	国内外のキャンプを誘致し、国内のスポーツ振興を図る。 国際大会等地域経済に影響力のある大会等を誘致し、シティプロモーションや国際交流の促進に取り組む。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	本事業の開催により、多くの来熊者による市内回遊が見込まれ、中心市街地の賑わいの創出が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内外		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】日本が誇る伝統的文化資源及び漫画・アニメコンテンツを活用した外国人誘致事業

【事業実施時期】	平成３０年度～令和６年度		
【実施主体】	熊本市新市街商店街振興組合、ＮＰＯ法人グランド１２		
【事業内容】	夜市に代表される伝統的な文化資源を活用したイベント及びコスプレ体験や作品展示等の漫画・アニメコンテンツを活用したイベントを開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	１ 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり ２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	１ 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 ２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心商店街において、伝統的文化資源や漫画・アニメコンテンツを活用したイベントを開催し、交流人口の増加により、経済活力の向上が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】熊本食の祭典開催事業

【事業実施時期】	令和 8 年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	マルシェと飲食店フェアを一体的に実施する熊本食の祭典を開催する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地において、マルシェと飲食店フェアを一体的に実施する熊本食の祭典を開催することで中心市街地の拠点性が高まり、国内外からの交流人口を拡大し、回遊性を向上させることで、中心市街地での集客増加が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】工芸文化の魅力発信イベント事業

【事業実施時期】	令和８年度～		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	本市の工芸文化の魅力を発信し、工芸品に対する認知度及び関心を高めることで、需要の拡大や販路の開拓につなげるとともに、熊本市への誘客として工芸イベントを実施する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地において市民が工芸文化に触れる機会を創設することで、工芸品に対する認知度や関心を高めるとともに、中心市街地における交流人口の増加が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】伝統芸能等保存継承事業

【事業実施時期】	令和8年度		
【実施主体】	熊本市		
【事業内容】	春のお城まつりにて肥後細川文化をはじめとする伝統芸能等の体験・披露を行う。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	1 時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり 2 にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	1 「桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合」と「熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合」 2 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地において、市民が伝統芸能に触れる機会を創設することで、文化芸術活動への市民参加を推し進めるとともに、中心市街地における交流人口の増加が図られるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

【事業名】 中国における SNS を活用した誘客事業

【事業実施時期】	令和８年度～		
【実施主体】	熊本市、熊本上海事務所		
【事業内容】	中国における主要ＳＮＳであるＲＥＤを活用した情報発信を通じて、中国からのインバウンド需要の創出を図る。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	２ にぎわいの創出と回遊性の向上		
【目標指標】	２ 中心市街地の歩行者通行量、熊本市内の宿泊客数		
【活性化に資する理由】	中心市街地には熊本城をはじめとする主要な観光・文化施設等が点在しており、中華圏の観光客に対して、ＳＮＳアカウントを活用した観光資源の効果的なプロモーションを図ることで、来街者の増加が期待されるため。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】	区域内外		

7章 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

事業実施箇所図

